

石鍋さん

小口:今回は受賞おめでとうございます。まず初めに福太郎の皆さんにしっかり覚えてもらうために、石鍋さんの自己紹介をお願いします。

石鍋:ありがとうございます。船橋FACEⅡ店(OTC)の新入社員、薬剤師の石鍋です。出身大学は城西国際大学になります。

小口:学術発表会に参加しようと思ったきっかけ、理由を教えてください。

石鍋:今回の学術発表会に参加しようと思ったのは、実は入社前からです。発表まで色々大変な事がありました結果として入賞出来て本当に嬉しかったです。元々学術発表にはすごく興味があって、大学3年生の時にアジア薬剤師会連合・学術大会で共同発表をしたり、機会があれば積極的に学術大会には参加していました。直近では東金市や茂原市などの地質調査を市から依頼を受けて行ったりしました。

実は福太郎に入社を決めたのも学術大会がきっかけです。北海道で行われた日本薬学会で能力開発部の峯岸次長の発表(小児服薬レシピ)で、他の薬剤師の方の発表と全く異なる切り口で、「すごいなあ、こんな人があるんだなあ!こんな会社に入りたくないなあ」と思ったのを覚えています。

小口:今回の発表テーマの選定理由は何だったのですか?

石鍋:発表テーマは「高齢化社会において必要とされる口腔ケアグッズ～誤嚥性肺炎の予防～」で、歯医者に治療で通い始めた事がきっかけでこのテーマに決めました。歯科衛生士さんがすごく詳しく丁寧に指導をして下さった事で、自分も口腔ケアを行い始めたのですが、それからというものの風邪をひかなくなったのです。これはすごいと思って皆に是非広めたいと思ったのがきっかけです。



小口:実際に病院で実地研修を行ったと聞きましたが。

石鍋:口腔ケアを学ぶ為に病院を探して実地で勉強させて頂きました。大学の同期の医師などにも協力してもらいましたが、研修させて頂く病院がなかなか見つからなくて。結局、西船橋の歯科医が、口腔ケアを高齢者専門で行っている青梅慶友病院を紹介して下さいましたが、本当に大変でした。この病院は患者様への接客対応が素晴らしいと非常に有名な病院で、歯科医・歯科衛生士の診察、口腔ケア等の処置を見学し、必要な知識を学ばさせて頂きました。5月に2日間、前日の店舗勤務終了後に終電で現地入りし、ホテルに泊まって翌日勉強させて頂くというスタイルで頑張りました。

小口:その後、テイサービスで勉強会を行ったのですか。

石鍋:足立区のテイサービスで勉強会を開催させて頂きました。この勉強会を行わせて頂いたテイサービスは、飛び込みで訪問して、頑張って探しました。色々な質問がある事を考え、準備を万端にするために、自分で専門書を何冊も購入して勉強を行うと共に、歯磨き粉、口腔ケアグッズ等をたくさん買い込んだので部屋の中が口腔ケア関連のものばかりに一時的になってしまうほどでした(笑)。でも勉強会後は、「どこで売っているの? すごい became になった」などの声を多数聞く事が出来て、楽しかったと同時に嬉しい気持ちになりやっとして良かったと思いました。

小口:その結果が今回の学術で入賞に繋がったのですか。



石鍋:入賞する事も目標でしたので本当に嬉しかったです。発表まで色々大変な事がありました、自分の為にもとてもいい経験になりましたし、なにより楽しかったです。また来年もぜひ学術発表会に参加したいと思っています。

取材しての感想

石鍋さんの学術発表に対する思い、向上心、行動力が非常に印象に残った取材となりました。今回の発表までの軌跡を聞き「本当に新入社員なの?」という気持ちと共に自身ももっと頑張らねばと思わずにはいられませんでした。ファイル管理に発表スライドがアップされていますので是非ご覧になって下さい。